3 学年だより 夢の宅配便 3 年学年主任 水野 喜代治

思いやり!

思いやりのある人は優しい人だと思います。

思いやりのある人は周りの人の気持ちがよく見えている人だと思います。

思いやりのある人はみんなから好かれる人だと思います。

こんなすてきな思いやりの心をなぜみんなが持っていないのでしょうか?

それは、相手の気持ちを考える余裕がないからだと思います。

こんなことを言ったら周りの人はどんな気持ちになるのだろか?

今、目の前にいる人はどんな気持ちでいるのだろうか?

そんな心の目を開いて友達を見つめてみてください……。

ホームランバッターである元読売巨人軍の王貞治選手は、ホームランを打っても必要以上にガッツポーズを決めたりして喜びを表に出すことはほとんどありませんでした。なぜでしょうか。 それは打たれたピッチャーの気持ちを大事にしたからです。真剣勝負をした相手ピッチャーの気持ちを大切にしていたから、ガッツポーズなどを控えたのだと思います。

少年の頃、王選手がホームランを打って大喜びしてお父さんのところにいくと、お父さんに「相手のピッチャーの気持ちを考えていますか?」と注意されたそうです。それ以後、王選手は相手の気持ちを考えて行動することになったのです。王選手のお父さんは、ホームランを打つこと以上に、相手の気持ちをくみ取れる人になることを願ったのだと思います。

王貞治選手は、読売巨人軍を引退するまでに868号のホームランを量産しました。世界のホームラン王と呼ばれた王選手は、常に相手のピッチャーをたたえて試合に臨んだのです。

私たちの生活ではホームランを打つことはありませんが、常に周りの友達の気持ちを考えなければいけない場面はたくさんあると思います。今、あなたの一言で誰かが傷ついていませんか?目の前の悲しくなった気持ちの人に、優しい言葉をかけられていますか?注意して心の目を開けば、たくさんの気持ちが見てきます。一人でも多くの人が教室の中のホームランバッターになれたらすてきだなと思います。王選手のような。